



CORPORATE PROFILE 2024-2025



京セラ コミュニケーションシステム株式会社

<https://www.kccs.co.jp/>



●記載の製品・サービス名および会社名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。
●製品・サービスの仕様などは予告なく変更させていただく場合があります。
●「アメージング」に関する権利は京セラ株式会社が保有しています。
●当パンフレットの情報は、特別な記載がないものは2025年4月時点のものです。
●当パンフレットを、無断で複製・転載することを禁じます。
©KYOCERA Communication Systems Co., Ltd.

京セラ コミュニケーションシステム株式会社

メッセージ

京セラコミュニケーションシステム(KCCS)は、1995年に京セラ株式会社より分離独立し、情報システム企業として事業を開始しました。既存事業の拡大を目指すと同時に、新たな事業への挑戦を重ね、現在では、「ICT」「エンジニアリング(通信・環境エネルギー)」「経営コンサルティング」の分野において事業を展開しています。

各事業が持つ技術・手法の発展と総合力によって、

コミュニケーションの明日を切り拓く

社会の課題を解決する

働く仲間が幸せになる会社

これらを実現することが、私たちKCCSの目指す姿、ビジョンです。

事業を通して、Sustainable Development Goals(SDGs)の実現に努めるべく、AI、IoT、5G(第5世代移動通信システム)をはじめとする先端技術と、京セラグループとして推進する再生可能エネルギー事業のノウハウなどを融合させ、世の中にない新たなサービスを生み出し、社会に貢献することを目指しています。

そして、京セラグループの経営理念「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること」の実現に向け、成長し続ける企業でありたいと願っています。

代表取締役社長 **河之口 達也**



会社概要

社 是

お天愛人

常に公明正大 謙虚な心で 仕事にあたり
天を敬い 人を愛し 仕事を愛し
会社を愛し 国を愛する心

経営理念

全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、
人類、社会の進歩発展に貢献すること。

社 名

京セラコミュニケーションシステム株式会社
(KYOCERA Communication Systems Co., Ltd.)

主要拠点

本社
〒612-8450
京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6(京セラ本社ビル内)

設 立

1995年9月22日

資 本 金

29億8,594万6,900円

売上高(連結)

1,515億円

1,515億75百万円
(2024年3月期)

従業員数(連結)

4,400人

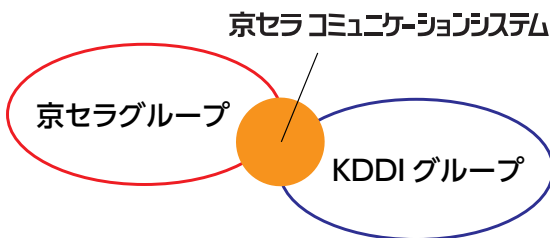
(2024年3月末現在)



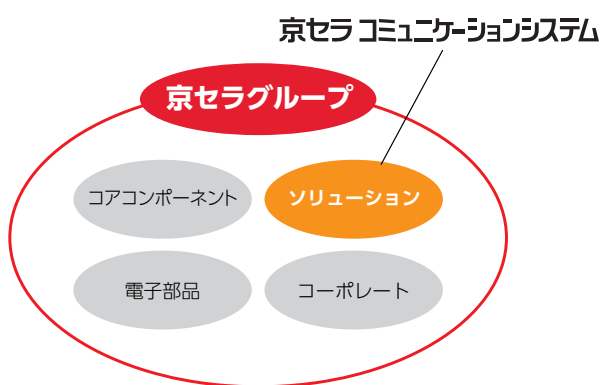
株主

京セラ株式会社 76.6%

KDDI株式会社 23.4%



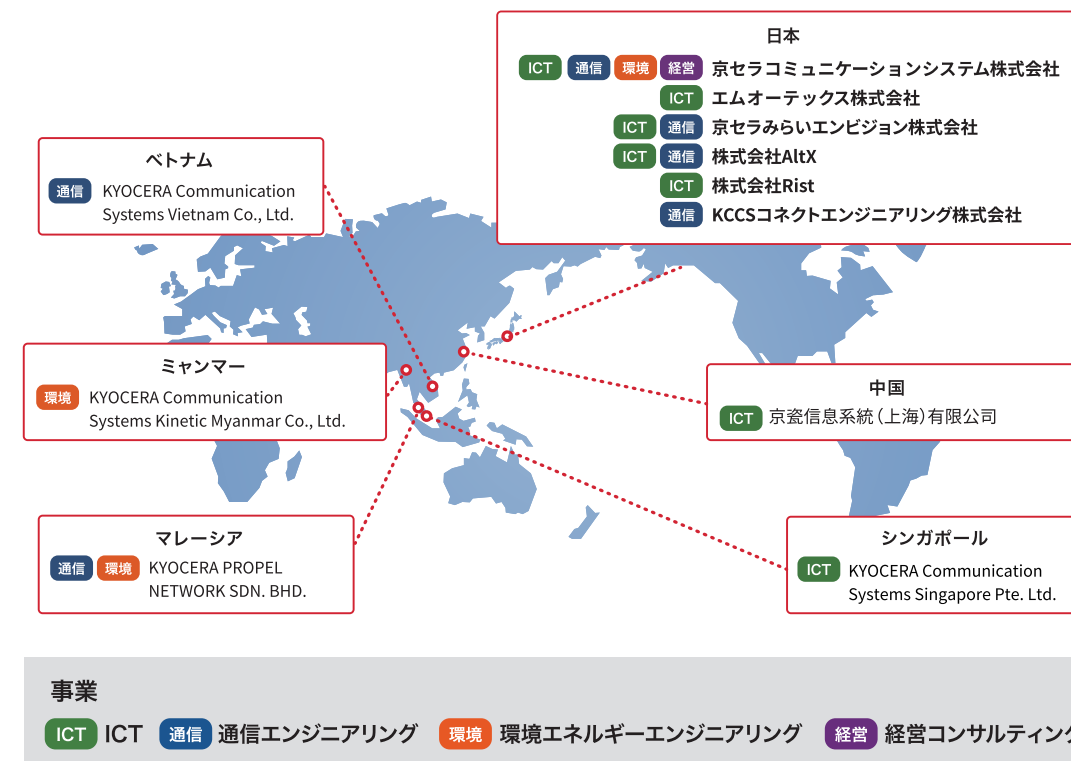
京セラグループの事業セグメント



沿革

- 1995年 京セラ株式会社経営情報システム事業部が分離独立し、京セラコミュニケーションシステム株式会社として事業開始（資本金5,000万円）
京セラ電子機器株式会社と合併
- 2001年 ディーディーアイエンジニアリング株式会社と合併
- 2004年 丸善システムインテグレーション株式会社に資本参加し、京セラ丸善システムインテグレーション株式会社に社名変更
- 2005年 KCCSキャリアテック株式会社に資本参加
- 2011年 KCCSモバイルエンジニアリング株式会社を設立
- 2012年 エムオーテックス株式会社に資本参加
- 2013年 KYOCERA Communication Systems Singapore Pte. Ltd.を設立
KYOCERA Communication Systems Vietnam Co., Ltd.を設立
- 2014年 Propel Network Sdn. Bhd.に資本参加
- 2016年 京セラ丸善システムインテグレーション株式会社と合併
- 2018年 KYOCERA Communication Systems Kinetic Myanmar Co., Ltd.を設立
株式会社Ristに資本参加
- 2020年 株式会社京セラソーラーコーポレーションと合併
- 2021年 進和第一通信建設株式会社に資本参加
進和第一通信建設株式会社がKCCSコネクトエンジニアリング株式会社へ社名変更し、子会社である株式会社日昭、進和ネクスト株式会社を統合
- 2022年 KCCSモバイルエンジニアリング株式会社が京セラみらいエンビジョン株式会社へ社名変更
株式会社Altを設立
- 2023年 KCCSキャリアテック株式会社と株式会社Altが合併し、社名を株式会社AltXに変更
ASEAN地域のグループ会社を再編し、KYOCERA PROPEL NETWORK SDN. BHD.が、KYOCERA Communication Systems Kinetic Myanmar Co., Ltd.、KYOCERA Communication Systems Vietnam Co., Ltd.、KYOCERA Communication Systems Singapore Pte. Ltd.の3社を統括する体制へ変更

グループ会社



事業紹介

グループのシナジーで、 人と情報、企業、社会の コミュニケーションを支援

京セラ独自の経営管理手法、アメーバ経営を根幹に、ICT、通信エンジニアリング、環境エネルギーエンジニアリング、経営コンサルティングの4つの事業フィールドを展開。

各事業とグループ各社のシナジーを活かしたコミュニケーションの仕組み創りで、企業の問題解決と社会の成長・発展に貢献します。



ICT

Information and Communication Technology

ICT事業は、「情報を守る、つなぐ、活かす、そして経営を伸ばす」をコンセプトに、お客さまの経営の武器となる経営システムを構築することに加え、「AI」「IoT」「クラウド」「セキュリティ」などの先端技術を用いてビジネスを転換し、お客さまと社会の課題解決に貢献するITソリューションを提供します。

お客さま・社会の課題解決に貢献するITソリューション

			
京セラグループ向けソリューション	KDDI各種システムの開発・導入・保守	ERPソリューション	文教・医療ソリューション
独自の管理会計を支える基幹システム、生産管理などの各事業部門システムからデータを収集・統合・分析する各種システムをインテグレートし、DXを推進しています。	ユーザー向けサービスプラットフォームシステムや社内システムの開発・運用保守を通じて社会インフラを支えています。	製造業向けに最適化されたERPパッケージに合わせて業務見直しなどを行う導入支援コンサルティングから、システム構築、運用までトータルでサポートしています。	大学・公共機関向け図書館システムやAI蔵書管理「SHELF EYE(シェルフ アイ)」など、先端技術で文教医療業界向けのさまざまなソリューションを提供しています。

ITソリューションを支える技術

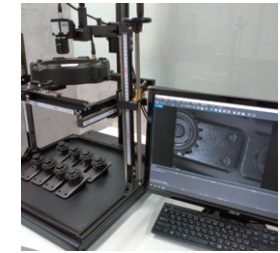
	AI活用技術	AIを活用して、製造業での画像検査、ビッグデータ解析による経営支援などのサービスを各種ソリューションに対して提供しています。
	IoT向け通信サービス	IoTネットワーク「Sigfox」を日本全国に展開し、これまでにない低価格、低消費電力の接続環境を提供するとともに、IoTソリューションの提供を手掛けるパートナーの事業開発を支援しています。
	インフラ・クラウド活用技術	クラウドソリューション、総合監視、セキュリティなど柔軟なサービスメニューでITリソースを提供します。また既存環境のマイグレーションやクラウド移行時の技術支援を行っています。
	セキュリティソリューション	ハッカーからの攻撃に対抗する「AI型セキュリティ製品」「ペネトレーションテスト(脆弱性診断)」からスマホゲームなどにおけるチート行為対策「ゲームセキュリティ診断」や各種「セキュリティコンサルティングサービス」を提供します。

Pick Up

ITソリューションを支える
技術や製品のご紹介ディープラーニングを用いた
AI技術の開発

KCCSグループではAI技術を用いたソリューションやデータ分析サービスを提供しています。

世界最大級のデータ分析コンペプラットフォーム「kaggle」にてGrandmaster、Masterの称号を獲得したスペシャリストが多数在籍する株式会社Ristでは、外観検査AIによる生産工程の自動化や、画像認識AIを搭載する製品の研究開発に取り組んでいます。

LPWAの代表格「Sigfox」の
日本展開

IoTに適した通信技術・方式としてLPWAネットワークが登場してから5年以上が経過し、低価格・低消費電力のIoT導入・活用の裾野は順調に広がり続けています。LPWAの代表格である「Sigfox」は、すでに世界75カ国で展開され、物流、社会インフラ、防災、見守りなどの幅広い分野で活用されています。京セラコミュニケーションシステムは国内唯一のオペレーターとして「Sigfox」を展開し、あらゆるものをネットワークにつなぐことで、安全で快適な社会の創造に貢献します。

複雑・高度化する脅威に対応する
セキュリティソリューション

グループ会社のエムオーテックス株式会社では、PC・スマホのIT資産管理・情報漏洩対策・ウイルス対策を支援する「LANSCOPE」を開発・提供しています。また新たに「LANSCOPE プロフェッショナルサービス」として、セキュリティに関する幅広いコンサルティング、診断サービス、ゼロトラストセキュリティを支援するセキュリティインテグレーション、運用を支援するマネージドサービスなど、日々変化する脅威に対し、総合的かつ網羅的な支援を提供します。

企業や公共機関の課題解決を支援する
製品を提供

製造業向けに最適化されたグローバルERPパッケージの導入支援コンサルティングから、システム構築、運用までトータルで支援しています。

また、公共機関向けに公共図書館システム「ELCIELO」を提供し、蔵書検索をはじめとする利用者サービスの向上を支援しています。



通信エンジニアリング

Telecommunications Engineering

京セラコミュニケーションシステムグループの原点であるコミュニケーション。その社会的なインフラ構築を担う事業が通信エンジニアリングです。日本全国をカバーする設計・施工・保守体制やICT事業とのシナジーによる付加価値サービスで、多様化する社会のコミュニケーション基盤の構築・運用にお応えします。



通信事業者向け ワイヤレスインフラ構築

移動体無線基地局のエリアシミュレーションやオプティマイゼーションをベースにしたエリア設計、オーナー交渉・施工、無線機調整、稼働後の運用・保守まで、ワンストップでサポート。スマートフォン普及に伴うトラフィック増加への対応や、第5世代移動通信システム(5G)への移行により、高度化が進む通信事業者のネットワーク構築も支援いたします。さらに、部材を一括調達しキittingするロジスティクスへサービスを広げ、通信事業者のニーズに的確にお応えする、フルターンキーのエンジニアリングサービスを提供しています。



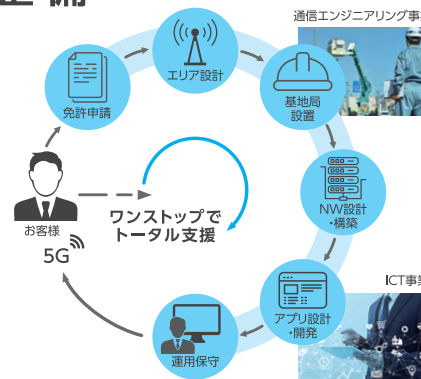
災害対応・イベント対策

台風・地震などによる災害発生時や花火大会、音楽イベントなどの開催時は、車載タイプの基地局を現地に派遣。安定的な通信環境の提供を支援しています。

情報通信基盤整備

●ローカル5G

無線基地局に関する免許申請・エリア設計(電波測定)・基地局設置工事などの通信エンジニアリングからネットワーク機器やアプリケーションの設計、構築、運用までローカル5Gに関する、すべてのインテグレーションをワンストップでご支援します。



特長①

日本全国をカバーする設計・施工・保守体制

特長②

ローカル 5G を活かしたデジタルトランスフォーメーションの支援

安全・品質 | お客さまとの信頼を深めるために |

通信エンジニアリング事業の根幹となる安全・品質を守るために、24時間365日対応の安全品質センターを設置。施工現場とのコミュニケーションと注意喚起により、安全管理を徹底しています。



パートナーシップ | 社会に貢献するエンジニアリンググループ |

日本全国の施工企業と会員相互の事業発展と安全施工の実現を目指すパートナーシップ会を組織・運営し、技術者の育成とスキルアップなど、緊密な連携を図っています。(353社で全国をカバー ※2024年6月時点)

環境エネルギーエンジニアリング

Environment and Energy Engineering

京セラコミュニケーションシステムは2012年よりメガソーラー発電所の設計・施工を請け負い、多数の実績を有しています。2020年4月に統合した株式会社京セラソーラーコーポレーションの住宅用や公共・産業用太陽光発電システムの施工・運用保守の実績・ノウハウを融合し、太陽光発電システムの提案からアフターメンテナンスまで、安心のワンストップサービスの提供が可能です。太陽光発電に限らず再生可能エネルギー事業を積極的に展開し、環境と共生する社会づくりに貢献してまいります。

太陽光発電システム

メガソーラー発電所をはじめ、公共・産業用太陽光発電システムの設計、調達、施工、運用・保守までワンストップでご支援します。電気工事と建設工事の両面の経験と技術力により、工場の屋根上、水上など数多くのソーラー発電所建設やPPA関連ソーラー設備の設計・施工の実績を有しています。



千葉県富津市 出力:約42MW



千葉県千葉市 出力:約0.8MW (PPA)

O&M (オペレーションアンドメンテナンス) サービス

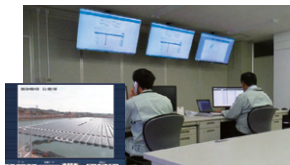
太陽光発電所のトラブルによる発電損失を防ぐため、常時監視・保守計画・定期点検・施設管理を行う運用・保守サービスを提供しています(O&M契約数486件/PV容量1,114MW:2024年7月時点)。24時間監視体制や緊急対応窓口などの豊富なサービスと全国の保守ネットワークを駆使し、発電運用をサポートします。



定期点検 (性能診断)



施設管理



カメラ監視

常時監視



佐倉ソーラーエネルギーセンター (監視センター)

モンゴル ホブド県に太陽光発電所を建設、運営開始

KCCSはモンゴル国ホブド県ミャンガド郡にモンゴル西部地域では初めての太陽光発電所となる「ホブド・ナル発電所」を建設し、2022年5月23日に発電所の稼働を開始しました。モンゴル西部地域では、これまで電力の大半を輸入に頼っていましたが、本発電所の建設によって、モンゴル西部地域の総電力消費量の約10%に相当する年間約10MW (8,000世帯相当)の電力が供給できるようになります。



経営コンサルティング

Management Consulting

京セラ創業者である稲盛和夫が実体験の中から創り出した「アメーバ経営」は、激しく変動する経営環境の中、企業を力強く支える、実践的で普遍的な経営管理手法です。導入企業の業種・業態は多岐にわたり、製造業をはじめ、卸売業・小売業、サービス業のほか、医療・介護法人、ベンチャー企業など、954法人(2024年6月時点)に及びます。「アメーバ経営」をベースにしたコンサルティングでお客様の“企業革新”をサポートします。



アメーバ経営コンサルティング

お客様のビジネスの成長・発展に合わせた総合的なコンサルティングサービスとして、アメーバ経営の導入・運用、浸透・定着を支援。全員参加経営の実践により組織の活性化と経営者意識を持つ人材育成を支援します。

医療・介護法人向けアメーバ経営コンサルティング

病院・介護福祉施設などに適したアメーバ経営の導入・運用、浸透・定着を支援。経営の可視化と健全化を実現し、質の高い充実した医療・介護サービスの持続的な提供を支援します。

管理運用強化コンサルティング

経営管理を中心とした管理運用業務の強化、教育・研修プログラムの実施など、運用を含めて“人を活かす”ための仕組みづくりを支援します。

教育・研修コンサルティング

全員参加のアメーバ経営を実現するため、新入社員から経営幹部に至るまでの各階層に対して、京セラグループでの実績を活かした教育・研修プログラムを提供します。

オンライン教育サービス

稲盛和夫の講演録を配信する会員制サービス「稲盛デジタル図書館」や、ビジネスに着眼したリベラルアーツ・教養講座「BizArts」、電子書籍配信プラットフォーム「BookLooper」など、さまざまな学びの機会を提供します。

情報システム

アメーバ経営の効率的な運用に向けて、現場の情報をタイムリーに管理・把握できる情報システムを提供します。

経営理念の実現に向けて

京セラコミュニケーションシステムグループは、

京セラグループの経営理念

「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること。」の実現に向け、成長し続ける企業を目指しています。

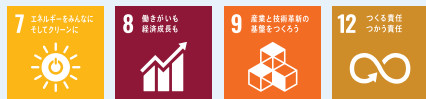
SDGsへの取り組み

働きやすく働きがいの
ある会社を目指して

ダイバーシティ &
インクルージョン

SDGsへの取り組み

AI、IoT、5Gをはじめとする先端技術と、再生可能エネルギー事業のノウハウを生かし、世の中にない新たなサービスで、SDGsの実現に努めてまいります。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

100%再生可能エネルギーで稼働するデータセンター

近年、日本のエネルギーミックスが見直され、再生可能エネルギーを主力電源化する動きが進んでいます。KCCSは100%再生可能エネルギーで稼働するデータセンターを北海道石狩市に開設予定です。本事業を通じて、再生可能エネルギーの普及、地球環境への貢献、技術者の雇用創出による地域活性化への貢献を目指します。

車道を走る中速・中型自動配送ロボットを活用した
モビリティサービスの開発
～誰もが安心・快適に暮らすことのできるまちづくり～

車道を走る中速・中型自動配送ロボットを活用したモビリティサービスの開発に取り組んでいます。地域や物流の課題解決に向け、地方自治体と協力し、多様な用途での無人走行ロボットの活用可能性調査と、技術検証を行っています。必要なモノやサービスを必要とする人の元へロボットで届けることで、子どもから高齢者まで、誰もが安心・快適に暮らすことのできるまちづくりを目指します。



<これまでにを行った実証実験>

- 2021年：北海道石狩市／ロボットシェアリング型配送サービス
- 2022年：千葉市幕張新都心／配送・無人移動販売サービス実証実験
北海道石狩市／個人向け配送サービス実証実験
- 2023年：北海道石狩市／複数台のロボットを1人のオペレーターが
遠隔監視・操作する実証実験(国内初)

KCCSサイト
詳細ページ公共図書館システム「ELCIELO」
～みんなのそばに図書館を～

公共図書館システム「ELCIELO」を通じて、より楽しく快適な図書館利用を支援するさまざまな機能・サービスを提供し、読書バリアフリー法に対応した図書館づくりを支援しています。

ELCIELO
エルシエロ

◇本を耳で聴くオーディobook配信サービス

株式会社オトバンクが提供する「audiobook.jp」と連携、「ELCIELO」を通じて日本最大級のオーディobook配信サービスを公共図書館でもご利用いただけます。



◀KCCSが国内外で実践するSDGsの取り組みについて
KCCSコーポレートサイトでご紹介しています。

Jリーグ「京都サンガF.C.」を応援

京セラグループは「ぜひ地域にプロサッカーチームを」という地元住民の声にお応えし、京セラ株式会社が1994年に「京都パープルサンガ(現：京都サンガF.C.)」の創設を支援して以来、グループをあげて同チームをサポートしています。KCCSもスポンサーとして参加し、スポーツを通じた地域活性化に貢献してまいります。



KYOCERA 京セラ コミュニケーションシステム

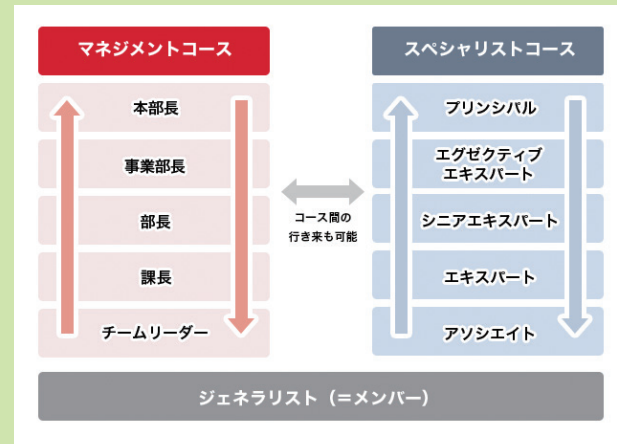
©KYOTO.P.S.

SDGsへの
取り組み働きやすく
働きたいのある
会社を目指してダイバーシティ&
インクルージョンSDGsへの
取り組み働きやすく
働きたいのある
会社を目指してダイバーシティ&
インクルージョン

働きやすく働きがいのある会社を目指して

KCCSでは一人ひとりが個性を発揮し、いきいきと働くことができるように取り組んでいます。

■目指すキャリアビジョンに合った役割を自ら選択できる人事制度



自身のキャリアビジョンに応じた役割を選択できるよう、「ジェネラリスト」に加え、「マネジメントコース」と「スペシャリストコース」を設けています。性別や年齢の区分けなく自ら目指す役割を選択していくことが可能です。

KCCSサイト
「人事制度・人材育成」詳細ページ



■キャリア支援制度

「自分のキャリア・成長は自分で決める。会社はそれを支援する」という方針のもと、従業員の自律的なキャリアを支援するためのさまざまな制度を設けています。KCCSはICT・通信エンジニアリング・環境エネルギーエンジニアリング・コンサルティングの4事業を展開しており、個人の目指す姿に応じて全く異なる事業分野に挑戦することも可能です。

キャリア チャレンジ制度

経歴や能力を希望部署に
自ら売り込み、部署異動できる
制度

社内公募制度

部門が公開した求人情報を
もとに、従業員が応募をし、
部署異動を実現できる制度

社内インターン

一定期間、他部署の仕事を
体験できる制度

■従業員が働きやすい環境づくり

有給休暇	有給休暇取得実績	テレワーク制度 在宅手当	副業制度
年末年始・GW・ 夏季休暇・土日祝日以外に 年間 20日 付与 5日連続休暇取得制度あり	有給休暇取得率:86.1% ※有給付与日数に対する取得率 平均取得日数 16日 2024年度目標:100%(20日)	 KCCSでは出社とテレワークを組み合わせたハイブリッド勤務を実施しています。在宅手当でも支給し、柔軟な働き方を支援しています。	 新たな技術開発や第2の人生の準備として有効とされている副業制度を導入しています。

■健康経営の取り組み

KCCSでは「働く仲間が幸せになる会社」というビジョンの土台として、従業員が心身共に健康であることが重要だと考えています。特に平均月間総労働時間、メンタル不調による長期欠勤・休職者数、喫煙率の低減に重点を置き、課題の改善に取り組んでいます。



KCCSサイト
健康経営の
取り組みページ

ダイバーシティ&インクルージョン

京セラグループの一員として、ダイバーシティ&インクルージョンを推進し、多様な人材が活躍できる会社を目指しています。

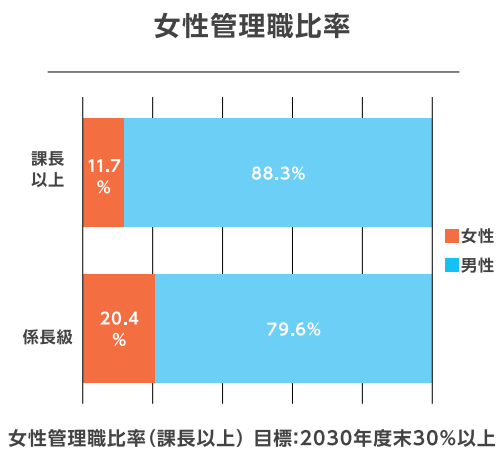
■女性の活躍・登用について

KCCSでは従業員の半数が所属するICT事業本部のトップを女性役員が務めています。全国にある拠点の内、本社・札幌・東京の所長、大阪の副所長を女性が務めています。営業・製造部門の部長として活躍する女性もいます。

＜女性役員からのメッセージ＞取締役 ICT事業本部長 牧田 真実

「仕事もプライベートも100%頑張りたい！」KCCSではこのような考えを持った女性が多く働き、活躍しています。子育て中の従業員には育児休職はもちろん短時間勤務、フレックスタイムなど柔軟な働き方ができる制度もあります。多様な人材が働きやすい環境が整っていることが、女性の活躍、キャリアアップ、そして事業への貢献につながっています。私たちは創業以来、「全員参加の経営」「大家族主義」をベースに事業運営を行っています。この風土がお互いの個性や価値観、考え方を認め合い、一体感を持って働ける源になっています。

■多様な人材の活躍



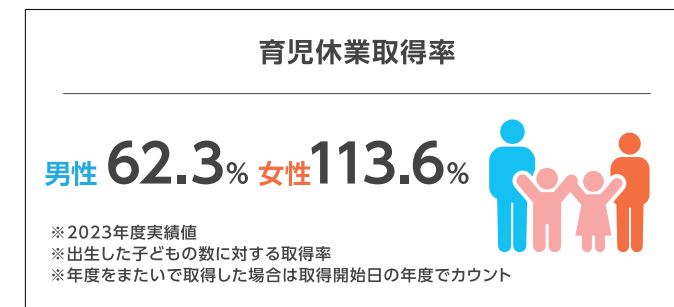
外国籍 従業員数	61名 ※2023年度実績値	KCCSでは、中国・韓国・インドネシア・ミャンマー・ベトナムなど、さまざまな国籍の従業員が活躍しています。
外国籍 管理職人数	4名 ※2023年度実績値	KCCSだけでなくグループ全体でも外国籍メンバーが活躍しており、国内グループ会社には代表取締役社長を韓国出身者が務めている会社もあります。
障害者 雇用率	2.36% ※2023年度実績値	

■仕事と育児・介護の両立

KCCSでは性別に関係なく仕事と育児・介護を両立しながら安心して働くことができる職場風土づくりに取り組み、制度を用意しています。

育児支援制度		介護支援制度
産前産後休暇(出産者)	短時間勤務	介護休暇
出生時育児休職(出産者の配偶者)	フレックスタイム制度	介護休職
育児休職	看護休職	短時間勤務
育児休業の延長・パパママ育休プラス	ベビーシッター利用補助	フレックスタイム制度

育児休業は男女とも希望者の取得率100%を目指しています。



KCCSサイト サステナビリティページ



働きやすく働きがいのある
会社を目指して



ダイバーシティ&
インクルージョン